

1 学期学校評価結果から

教頭 須古 充

令和5年度、本校1学期の教育活動について、児童及び保護者の評価をまとめました。大変お忙しい中、保護者の方々からは貴重なご意見をいただきありがとうございました。この結果を教職員で共有し、2学期は更なる教育活動の充実が図れるように努めてまいります。

【アクションプランについて】

		目標	児童	保護者
なかよし中田っ子	・相手のことを考えて話す	80%	93%	87%
かんがえる中田っ子	・進んで考えを発表する	70%	60%	58%
たくましい中田っ子	・進んで運動する	80%	86%	80%

「なかよし中田っ子」では児童も保護者も約90%、「たくましい中田っ子」ではどちらも80%以上と、目標値を達成しています。一方で、「かんがえる中田っ子」では、児童も保護者も約60%と、目標値を達成することができませんでした。今後は、自分の考えを整理し、考えを発表しやすい学習環境を整備し、自信をもって発表できるように工夫していきたく思います。

【児童と保護者間に差がある。もしくは両方の値が低い項目について】

	児童	保護者
・授業を理解している	91%	73%
・進んで家庭学習をする	80%	59%
・進んで読書をする	76%	50%
・ゲームやテレビの時間を決める	74%	58%
・早寝早起きをする	78%	74%

「授業を理解している」と「進んで家庭学習をする」については、児童と保護者での差が大きくなっています。学校では児童が理解しやすい授業の工夫、家庭では児童が進んで学習しやすい環境づくりが必要に感じられます。

「進んで読書をする」と「ゲームやテレビの時間を決める」については、両方をセットにして改善を進めていくことも考えられます。「ゲームやテレビの時間」を「読書の時間」にできるように学校では図書室の本を紹介し、家庭では図書館や書店で親子一緒に本を選ぶなど、取組を進めていきたく思います。

【児童、保護者とも概ね値が高い項目について】

	児童	保護者
・学校が楽しい	88%	93%
・進んで挨拶をする	90%	86%
・友達と仲よくしている	94%	94%
・善悪を考えて生活している	90%	94%
・朝食を食べている	95%	94%

「学校が楽しい」や「進んで挨拶をする」については、2学期以降も学校で楽しく学習活動が進められるよう努めていきたい。

「進んで挨拶をする」については、概ね高い値となっているが、「とてもそう思う」と回答している児童が46%、保護者が25%であった。学校と家庭が協力し、児童が進んで挨拶できるよう声かけを行っていきたく思います。